

メリットがある事業化へお手伝い。



現状では、急速充電器を設置し利用者にサービスを提供すると利用者が充電設備を利用すればする程、赤字化していき事業化は難しい状況です。

（設置事業者様側のメリットは副次的効果のみ）

事業化へのお手伝い



- ・利用者が充電設備を利用すればする程、黒字化していく事業化を目指す！
- ・設置事業者様へ充電インフラサービスでの収益化+副次的効果可能へ！

echnavi<sup>+</sup>のご提案を是非させて下さい！！

【インフラサービス企業別事業収支比較】

	項目	A社	B社	echnavi <sup>+</sup>
ご利用者	電気料金の支払	設置者側負担	設置者側負担	設置者側負担
	電気料金の設定	設置者側で設定不可	設置者側で設定不可	設定可能
	充電料金の収益	15.4円/分	33.0円/分	49.0円/分
1日平均5台利用	収入:年間	843,150円	1,806,750円	2,682,750円
	支払:年間 (基本料+使用量)	-1,727,918円(基本652,080+使用量1,075,838)		
	収支:年間	-884,768円	78,832円	954,833円
	収支:8年後	-7,078,144円	630,656円	7,638,664円

※【2024年3月時点】

◆計算基準

- ・平均5台/日で30分/回充電の利用を想定（50kw急速充電）
- ・電気料金(支払)は電力料23.58円/kWh+基本料金1,086.8円/kWh（低圧動力:燃料調整費等含む≒2023/03現在 中電料金)です。
- ・設置事業者様向け、充電料金の営業収益は、49円/分になります。  
※充電料金は設置事業者様にて変更が可能です。
- ・消費税は含まれております。

※事業収支比較表の数値は、日本イーテクノ(株)調べ（2024年3月時点）

Point!

充電料金は、他の2社と比べ、最安値でご利用者にサービスを提供できる価格を仮に設定しております。  
充電料金「1分：49円（税込み）」は、設置事業者様にて変更頂けます。

EVユーザーは家庭での充電が多くなる事を想定し、基本料金をなくし、充電した分の費用負担のみ！  
 充電した分だけの支払いでEVユーザーの負担を軽減することに貢献できます。

### 【各社（3社）EV充電料金の内訳比較】



### 【各社（3社）EV充電時間ごとの料金比較】 ・ 50kw急速充電

ご利用者	項目	A社	B社	echnavi
	60分/月:料金	5,830円	2,970円	2,940円
90分/月:料金	6,655円	4,455円	4,410円	
120分/月:料金	7,480円	5,940円	5,880円	
150分/月:料金	8,305円	7,425円	7,350円	
180分/月:料金	9,130円	8,910円	8,820円	
210分/月:料金	9,955円	10,395円	10,290円	
内訳		27.5円/分 4,180円/基本料金 1,980円/カード手数料	49.5円/分 0円/基本料金 1,980円/カード手数料	49.0円/分 0円/基本料金 0円/カード手数料

※【2024年3月時点】



充電料金は、他の2社と比べ**最安値**でご利用者に提供が可能です！



充電料金「1分：49円（税込み）」は、**設置事業者様にて変更**頂けます。



基本料金が**無料**！  
 月の充電時間が**180分**までなら



Q：180分の充電でどの位、走行できる？



### 【主なEV車の充電時間 180分/月による走行距離】

【N社 Sの場合】  
 50KW急速充電器利用：180分/月  
**走行距離：1,350Km/月**

【N社 Lの場合】  
 50KW急速充電器利用：180分/月  
**走行距離：1,207Km/月**

